

グリーンリカバリー設備投資助成金 追加募集のご案内

横浜市では、中小企業者のエネルギー価格高騰や脱炭素化への対応を支援するために、専門家の派遣と省エネ効果のある設備投資の助成を行う「グリーンリカバリー設備投資助成金」を実施しており、この度、**追加募集**を行います。

なお、今回の募集は**先着順ではなく**、申込件数が募集件数65件を超えた場合は、**抽選により**申請可能事業者を決定します。

(1) 制度の概要

対象者の主な要件	<ul style="list-style-type: none"> ・横浜市内に事業所があり、中小企業者であること ・申請時点で創業から12か月を経過していること ・令和4年度に「グリーンリカバリー設備投資補助金」の交付を受けていないこと ・令和5年度（4月受付分）に「グリーンリカバリー設備投資助成金」の仮エントリー申込をしていないこと
助成率	助成対象経費の 1 / 2
助成上限額・下限額	上限額： 200万円 下限額：25万円
追加募集件数	65件程度
助成対象となる設備の主な要件	<ul style="list-style-type: none"> ・設備を導入する事業所において横浜市の「省エネアドバイス」または市が指定する機関が実施する省エネルギー診断等を令和4年4月1日以降に受診し、受領した診断書等に基づく設備投資であること ・助成金交付申請日の翌日以降に契約、発注していること ・原則として市内事業者から購入した設備であること
助成対象設備	事業所の省エネルギー化に資する設備であって次に掲げるもの (1) 空調設備、(2) ボイラー・給湯設備、(3) 冷凍冷蔵設備、(4) 変圧器、 (5) 産業用モーター、(6) LED照明、(7) コージェネレーションシステム、 (8) 高断熱窓、(9) 生産設備など事業に必要な設備

(2) 申請受付期間

仮エントリー兼省エネアドバイス申込 [※]	令和5年6月9日（金）10時 ～ 6月21日（水）17時
助成金交付申請	省エネアドバイス等を受診し報告書を受領後～令和5年9月29日（金）

※申込は**先着順ではありません**。申込総数が募集件数を超えた場合は、抽選により申請可能事業者を決定します。

(3) 募集案内及び申請

募集案内及び申請については、こちらのホームページをご確認ください。

横浜市 助成金 グリーンリカバリー 🔍

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kigyoshien/keieishien/capex/greenrecovery.html>

※申請前に募集案内を必ずご確認ください。



スマートフォンからはこちら

お問合せ先

経済局ものづくり支援課長 黒柳 純子 Tel 045-671-3839

その設備、**もるつと省エネ**にしませんか？

～グリーンリカバリー設備投資助成金～

中小企業の脱炭素化を推進するため、専門家派遣による省エネアドバイスを行うとともに、必要な設備(空調設備や照明機器等)の導入経費を助成します。

助成率・助成限度額

- 助成率：助成対象経費の **1/2**
- 助成限度額：**200万円**
- 追加募集件数：**65件程度**

仮エントリー兼省エネアドバイス申込期間

令和5年**6月9日(金)**10時～**6月21日(水)**17時

※応募数が募集数を超えた場合、抽選により申請可能事業者を決定します。

助成対象者の要件

- 横浜市内に事業所がある**中小企業**
- 申請時点で**創業から12か月**を経過していること
- 令和4年度に「グリーンリカバリー設備投資補助金」の交付を受けていないこと
- 令和5年度に「グリーンリカバリー設備投資助成金」の仮エントリー申込をしていないこと

助成対象設備

- 「省エネアドバイス」や「省エネルギー診断等」に基づく設備投資
- 対象経費の総額が税抜き50万円以上であり、原則として市内事業者から購入していること
- 市内の事業所の省エネルギー化に資する次に掲げる設備

- | | | |
|-------------|-----------|------------------|
| ① 空調設備 | ④ 変圧器 | ⑦ コージェネレーションシステム |
| ② ボイラー・給湯設備 | ⑤ 産業用モーター | ⑧ 高断熱窓 |
| ③ 冷凍冷蔵設備 | ⑥ LED照明 | ⑨ 生産設備など(条件有り) |

※詳細な助成対象設備の条件は、募集案内p.9へ

省エネ設備でこんなに変わる!

照明設備のLED化

年間削減額
276,000円

効果

〈条件〉
(40-17)W / 本×8時間 / 日×250日
40Wの蛍光灯300本を17WのLED照明にした場合。
(営業時間:8時間、営業日数:250日、電力単価:20円/kWhで試算)

たとえば...

ボイラーの更新

年間削減額
1,320,000円

効果

〈条件〉
 $125 \text{ km}^3 \times (1 - 0.85 / 0.95) = 13.2 \text{ km}^3$
標準効率85%から高効率機器95%へ更新した場合。
(年間都市ガス使用料125km³、ガス単価:100円/m³で試算)

詳しくは
ホームページを
ご覧ください

※「仮エントリー兼省エネアドバイス申込」及び
「募集案内」はこちらのホームページから

横浜市 助成金 グリーンリカバリー

スマートフォン
からはこちら▶



⚠ 申請前に必ず、募集案内をご確認ください ~手続きの流れは裏面をご覧ください~

～グリーンリカバリー設備投資助成金～



～6月追加募集分 手続きの流れ～

申請前の準備

- ・募集案内を参考に導入設備を選定し、カタログ等を取り寄せてください。
- ・投資予定見込み額を入力いただきますので、見積書はできる限り取得したうえでお申込ください。

1 仮エントリー兼省エネアドバイス申込

横浜市HPにアクセスし、助成金の仮エントリーと省エネアドバイスの申込をします。他機関ですでに省エネ診断を受診している場合などであっても仮エントリーは必須となります。

【受付期間】令和5年6月9日(金)10時～6月21日(水)17時

※募集数は65件程度。
応募数が募集数を超えた場合、抽選により申請可能事業者を決定します。

市 - ① 申請用のURL 送付・省エネアドバイスの日程連絡

【申請可能事業者の決定】令和5年6月28日(水)

ご登録いただいたメールアドレスへ、仮エントリーの結果をお知らせします。申請可能事業者のうち省エネアドバイスを希望する場合は、訪問アドバイザーから順次ご連絡します。

2 助成金交付申請

省エネアドバイス等を受診し報告書を受領した後、その他申請用書類を全て電子データで準備した後、申請用URLから申請します。

【申請期限】令和5年9月29日(金)まで

市 - ② 助成金交付決定通知の送付

不備がなければ、申請後1ヵ月程度で設備を導入する市内事業所住所宛に発送します。

3 設備の契約・発注

助成金の申請日の翌日以降に、設備を契約・発注します。
「④助成金実績報告」までに**工事・納品、稼働、支払いまで完了**してください。

4 助成金実績報告

URL にアクセスし、助成金の実績報告申請を行います。 【申請期限】令和6年1月31日(水)まで

市 - ③ 助成金交付額確定通知の送付

申請後1ヵ月程度で設備を導入する市内事業所住所あてに発送します。
助成金交付請求書様式も同封します。

5 助成金交付請求

市から送付された請求書(市-③)を郵送で提出します。 【提出期限】令和6年3月15日(金)まで

市 - ④ 省エネフォローアップ訪問

実績報告書提出後～3月までに専門家が訪問し、導入した設備等の稼働状況の確認や運用上の省エネアドバイスを実施します。

市 - ⑤ 助成金の振込

請求書に不備がなければ1ヵ月程度で指定の口座へ振り込みします。

お問合せ先



グリーンリカバリー設備投資助成金事務局
(コールセンター)

045-225-3724

受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日を除く)